

# 校長室の小窓から・・・

—No. 1— 令和8年4月8日(水) 金光八尾中学校高等学校 校長 松井 祥一

## 未来を築ける力を身につけよう！

校長の松井祥一です。どうぞよろしくお願い申し上げます。中学生45名、高校生181名、計226名の新入生を迎え、いよいよ令和8年度がスタートしました。とても幸先の良いスタートです。



文部科学省『DXハイスクール』（高等学校DX加速化推進事業）

に認定されました！

文部科学省『DXハイスクール』に認定されたとの嬉しい知らせが届いたのです。DXハイスクールとは、プログラミング、データ分析、生成AIの活用、そして探究的な課題解決など、文系理系の枠を超えて、これからの社会に求められるデジタル成長分野を支える人材育成ができる学校です。私たちはDXを推進する大学とも連携し、皆さんの進路につながる学びを強化します。高性能パソコンやバーチャルリアリティ、プロジェクトマップ等々の環境整備を順次行い、実践的な学びも強化します。中学でもこれまで実施してきた探究学習にDXの基礎となる取組を取り入れていきたいと思えます。

自分の将来を思い描き、その実現に向けて少しずつ、且つ着実に力を身につけていこうとする意欲が日々の生活を有意義にしてくれます。子どもたち一人ひとりがかけがえない未来を創る当事者なのです。本校の建学の精神には「すべての人に与えられている個性を生かす教育の場を願う」と謳われています。個性とは一人ひとり違うものです。その個性を最大限に生かすためには、自らの意志で取り組むべき課題を設定し、その解決策を見つけ出す力を養っていくことです。金光八尾では、授業を大切することは当然ですが、人権ホームルームや学校行事、放課後の自主活動などあらゆる場面を通して、子どもたちの自走力を育てていきたいと考えています。

4月は出会いの季節です。新しい友だち、新しい先生。皆それぞれに個性を持っています。時にはその個性の違いによる衝突があるかもしれません。無理に分かり合おうとしても上手くいかないこともあるでしょう。そのような時、自分とは異なる考えもあるのだと少し視野を広げてみてください。とても難しいことですが、お互いに視野を広げていくことが多様性を認める社会に発展していくのではないのでしょうか。

未来を築ける力とは、自分はもちろん、未来社会をデザインする力だと思えます。